

わが村は美しく



「わが村は美しくー北海道」運動 第2回コンクール(2004年)



参加しよう、広げよう、いいもの伝えよう。



主催：北海道開発局
 後援：北海道農政事務所、北海道統計・情報事務所、北海道森林管理局、北海道経済産業局、北海道運輸局、独立行政法人農林水産消費技術センター小樽センター、独立行政法人農業・生物系特定産業技術研究機構北海道農業研究センター、北海道、北海道市長会、北海道町村会、北海道農業会議、北海道土地改良事業団体連合会、北海道漁港漁場協会、北海道経済連合会、北海道農業協同組合中央会、北海道指導漁業協同組合連合会、北海道漁業協同組合連合会、北海道森林組合連合会、(財)北海道地域活動振興協会、(財)日本交通公社、(財)北海道開発協会、(社)北海道消費者協会、(社)北海道土地改良設計技術協会、(社)北海道土地改良建設協会、(社)北海道うまの道ネットワーク協会、(社)北海道スカイスポーツ協会、NPO法人北海道田園生態系保全機構、NPO法人わが村は美しくー北海道ネットワーク、北海道地区「道の駅」連絡会、JR北海道、朝日新聞北海道支社、毎日新聞社北海道支社、読売新聞北海道支社、北海道新聞社、十勝毎日新聞社、日本農業新聞北海道支所、NHK札幌放送局、北海道放送、札幌テレビ放送、北海道テレビ放送、北海道文化放送、テレビ北海道

3つの柱から生まれます。

住む人が誇れる「わが村」は、

景観
地域特産物
人の交流

「わが村は美しくー北海道」運動

明治の初期、私たちの先達がクワを入れてから130年。北海道は、きびしい自然条件を克服し、今では、わが国最大の食料基地となり、おいしくて、良質・安全な食料を供給しています。二十一世紀、北海道の農林水産業と農山漁村は国民の大切な『宝物』となったのです。

私たちは、北海道の各地域を、住む人が誇れる『わが村』として磨きをかけます。

豊かな自然、おいしい水、新鮮な空気、生活と生産から形成される地域らしさが反映された「景観」が、やすらぎと教育の場を提供します。

豊かな農林水産資源と産地としてこだわった魅力あふれる「地域特産物」を利用した新しいビジネスを起こします。

そして「人の交流」により、地域の価値を再発見し、地域を変えていく力を得て、さらに魅力を高めます。

私たちの子供たちに、この美しい北海道の『宝物』を守り伝え、豊かさやすらぎと温かさを創出していくため、「わが村は美しくー北海道」運動を一緒に進めましょう。

- 参加しよう — 中心となるのは、地域に住む人々
- 広げよう — 活動の輪を大きく、自由に
- 伝えよう — 北海道の「いいもの」を、もっと外へ

コンクールの目的

このコンクールは、道内各地で地域の魅力と活力を高めようとする住民の皆さんの努力と行動に光をあて、全国に伝えるとともに、そうした活動を支援し、波及させていくことによって、農山漁村の新たな発展を目指します。

皆様の地域がコンクールに参加することにより、他のいろいろな地域から多くの刺激を受けながら、より高い目標を目指していくことを期待しています。

第2回コンクール (2004年) 募集要領

● 応募対象及び応募資格

◇ 応募対象

北海道の農山漁村において、地域の活性化や個性的で魅力ある地域づくりに貢献している活動で、次のものを対象とします。

- ・ 景観部門
地域の特色を生かし、生活と生産に根ざした景観形成活動
- ・ 地域特産物部門
地域で生産される農林水産物及びそれらを利用した主として加工品の生産販売活動
- ・ 人の交流部門
地域の魅力を高めるコミュニティづくりを行う、都市または他地域の人達との交流活動

◇ 応募資格

- ・ 応募資格は対象となる活動を行っている団体とします。複数グループで形成する団体も含まれます。
- ・ 複数の市町村にまたがり活動している団体も応募できます。
- ・ 複数部門への応募が可能です。
- ・ 第1回コンクールに応募して頂いた団体（受賞団体を含む）も再び応募が可能です。
- ・ 応募は自薦他薦を問いません。

● 表彰

◇ 審査

各開発建設部ごとに行う調査を踏まえて、全道審査を行い優良な活動を選考します。

◇ 部門賞

部門別に金・銀・銅賞及び特別賞を選考し、表彰します。

◇ わが村は美しく賞

今回及び第1回のコンクールにおいて、3つの部門全てで金・銀・銅賞のいずれかを受賞（同地域の異なる団体による受賞可）し、かつ、その団体の活動が継続しているときに、その団体を含む市町村等を対象とし、その中から特に優れた市町村等を表彰します。

● 応募期間

平成16年4月1日～平成16年5月31日
(消印有効)

ご応募を心より
お待ちしております。

● 応募方法

- ◇ 応募用紙に必要事項を記入しご応募下さい。また、記載しきれないことも含め、関係資料を添付資料としてご提供下さい。審査の際の参考資料とします。なお、応募用紙は、北海道開発局ホームページ (<http://www.hkd.mlit.go.jp/>) から入手できます。

● 応募上のお願ひ

- ◇ 応募された写真や関係資料については、本運動の幅広いPRのために、ポスターやインターネット等への掲載等、積極的な活用を考えておりますので、ご協力をお願いします。
- ◇ 応募用紙及び添付写真等は返却できませんのでご承知願います。
- ◇ 現地において聞き取り等を実施させていただく場合もありますので、ご協力をお願いします。

● 提出及び問い合わせ先

最寄りの北海道開発局各開発建設部土地改良情報対策官まで持参または郵送下さい。

開発建設部	住 所	電 話 番 号
札幌開発建設部	〒060-8506 札幌市中央区北2条西19丁目	TEL 011-611-0111(内線2424) FAX 011-621-3512
函館開発建設部	〒040-8501 函館市大川町1番27号	TEL 0138-42-7111(内線311) FAX 0138-41-1141
小樽開発建設部	〒047-8555 小樽市潮見台1丁目15番5号	TEL 0134-23-5131(内線275) FAX 0134-23-5293
旭川開発建設部	〒070-8528 旭川市8条通12丁目	TEL 0166-24-2131(内線283) FAX 0166-24-2168
室蘭開発建設部	〒051-8524 室蘭市入江町1番地14	TEL 0143-22-9171(内線327) FAX 0143-23-5664
釧路開発建設部	〒085-8551 釧路市幸町10丁目3番地	TEL 0154-24-7000(内線3277) FAX 0154-24-6843
帯広開発建設部	〒080-8585 帯広市西4条南8丁目	TEL 0155-24-4121(内線441) FAX 0155-24-0743
網走開発建設部	〒093-8544 網走市新町2丁目6番1号	TEL 0152-44-6171(内線471) FAX 0152-45-0595
留萌開発建設部	〒077-8501 留萌市寿町1丁目68番地	TEL 0164-42-2311(内線277) FAX 0164-43-1779
稚内開発建設部	〒097-8527 稚内市末広5丁目6番1号	TEL 0162-33-1000(内線2291) FAX 0162-33-1046

● 事務局

- ◇ 北海道開発局 農業水産部 農業振興課
〒060-8511
札幌市中央区北8条西2丁目札幌第1合同庁舎
TEL 011-709-2311(内線5686)
FAX 011-709-2145

応募用紙部門別の記載方法

部門	項目	記載内容 (以下の点を中心に具体的にお書き下さい)
景 観 部 門	◆目的及び理念	・地域の自然、生活、産業、歴史、文化などの地域資源を生かした景観形成の考え方と目標など。
	◆実践活動	・活動のはじまり、団体の設立から現在までの活動の経過概要。 ・生産（農林水産業）の営み及び日常生活の中での景観形成への取り組み。 ・環境への配慮など。
	◆地域の人々の参加、外部とのつながり	・地域住民の理解、活動への参加状況及び地域外からの参加、支援、その広がりなど。
	◆成果	・活動の結果、住む人達にとって心地よい景観形成へのつながり。 ・活動によりもたらされた経済的、社会的、精神的な成果及び地域づくりへの波及効果。 ・地域特産物活動や人の交流活動への広がりやつながりなど。
地 域 特 産 物 部 門	◆目的及び理念	・地域の特色を生かした農林水産物の生産及び加工・販売の考え方と目標など。
	◆実践活動	・活動のはじまり、団体の設立から現在までの活動の経過概要（生産・販売の推移等）。 ・特産物の開発にあたっての考慮（地域性、安全性、環境への配慮等）。 ・生産及び販売にあたっての重点的な取り組み。
	◆地域の人々の参加、外部とのつながり	・地域住民の理解、活動への参加状況及び地域外からの参加、支援、その広がりなど。
	◆成果	・活動の結果、生産、販売の広がり。 ・活動によりもたらされた社会的、精神的な成果及び他産業への広がりや地域づくりへの波及効果。 ・景観づくりや人の交流活動への広がりやつながりなど。
人 の 交 流 部 門	◆目的及び理念	・地域の自然、生活、産業、歴史、文化などの地域資源を生かした交流活動の考え方と目標など。
	◆実践活動	・活動のはじまり、団体の設立から現在までの活動の経過概要。 ・現在の具体的な活動。 ・参加への配慮、情報の発信、交流活動の特徴。
	◆地域の人々の参加、外部とのつながり	・地域住民の理解、活動への参加状況及び地域外からの参加、支援、その広がりなど。
	◆成果	・活動によりもたらされた精神的・社会的効果。 ・活動によりもたらされた経済的効果や地域づくりへの波及効果。 ・景観づくりや地域特産物活動への広がりやつながりなど。
◇ 写 真	◆活動の対象、活動の状況、活動に取り組む人達、活動の成果がわかるものを添付して下さい。	
◇ 添 付 資 料	◆説明を補うものとして必要に応じて資料を添付して下さい。 ・景観部門については、活動を行っている場所がわかる地図等。 ・地域特産物部門については、ラベル、包装紙、カタログ等。 ・人の交流部門については、ポスター、パンフレット等。	